

| | | | |
|--------|---|------|------|
| 事業者名 | 株式会社スリービー | | |
| 所在地 | 〒069-0238 空知郡南幌町元町1丁目1番1号 | | |
| 電話番号 | 011-378-2273 | | |
| HPアドレス | http://www.three-b.co.jp/ | | |
| e-mail | yamagishi@three-b.co.jp | | |
| 新商品名 | 健口習慣ジェル、健口習慣スプレー | 登録番号 | 5-91 |
| 新商品の内容 | <p>●食用きのこタモギダケの抽出物を配合した口腔化粧品</p> <ul style="list-style-type: none"> ・唾液量が減るドライマウスで問題となるカンジダ菌の増殖を抑える効果がある。 ・商品を口腔内に塗布すると、抽出物自体の抗菌作用に加え、抗菌物質β-ディフェンシンの分泌が促進され、カンジダ菌を抑える。 ・商品には保湿剤が配合されており、口腔内の保湿に有効である。 ・ドライマウスを初めとした口腔内の疾病、あるいは薬物の副作用で唾液の分泌に問題を抱える方の使用を推奨する。 | | |
| 新商品の特性 | <ul style="list-style-type: none"> ・タモギダケ抽出物がもつ抗菌作用と生体の自然免疫賦活作用を利用した初のオーラルケア製品。 ・上市されているオーラルケア製品では、カンジダ菌や歯周病原菌の抗菌目的に殺菌剤が使用されているケースが多い。・殺菌剤は菌に対する抑制効果が高いものの、一旦耐性菌が出現してしまうと増殖を抑えることが難しい。また、口腔内善玉菌も同時に殺菌してしまうため、正常細菌叢を乱して菌交代症などを引き起こす可能性がある。 ・タモギダケ抽出物を配合した健口習慣ジェルと健口習慣スプレーでは、それらの可能性が少ない。 ・特徴 <ul style="list-style-type: none"> (1) 抗菌作用が緩やかであることと、自然免疫は本来ヒトに備わっている防御機構であるため、口腔内細菌叢を大きく変化させない。 (2) β-ディフェンシンの遺伝子群は多型性をもち微生物防御において複合的に働くため、耐性菌が出現しにくい。 ・これらを訴求点とした他社製品はなく、オーラルケア分野で新しいコンセプトの製品となっている。 | | |
| 認定期間 | 平成23年11月24日～平成26年11月30日 | | |